



帯解地域学校規模適正化検討協議会ニュース

第6号



平成27年4月
教育政策課

第6回協議会が4月18日（土）に開催されました。

第5回協議会以降の統合再編に係る調整事項について、市教育委員会事務局から報告をさせていただきました。

校章、校歌について



校章、校歌（歌詞）の選定は、制定要領に基づき、選定委員会の委員（両校校長、教頭、校長が定める関係者として両校より学校評議員様）による協議を行い、選定いただきました。

まず、校章につきましては、精華小学校と帯解小学校の両校から31点のデザイン案の応募がありました。校章を選定する委員会では、その思いが寄せられた案の中から両校それぞれの校章にあった「桜のデザイン」と「帯の字」が組み込まれた作品が選定されました。選定されたデザインを応募した児童は「精華小学校で使っていたサクラのマークに帯解小学校の帯の字を使いました。」や「精華と帯解の校章を組み合わせました。」とデザインにこめた思いを述べています。また、中央の校名のデザインについては、「帯」「帯小」「帯解」の文字の案が検討・協議され、その結果「帯小」が採用されました。

次に、校歌の歌詞は、精華小学校と帯解小学校の両校から5点の応募がありました。統合する両校の地域が連想でき、児童になじみやすい歌詞であることなどから、青木えみ子様（帯解地区在住）の応募作品が選定されました。作曲は、作曲家の尾上和彦様（精華地区在住）に依頼しました。地域在住の専門家として、帯解小学校校歌の作曲をお引き受けいただきました。また、校章・校歌の（歌詞）の選定の際に、ご指導もしていただいております。

校章・校歌（平成27年4月18日制定）

【校章】



【校歌】

作詞 青木えみ子 作曲 尾上和彦

- 1 空と青垣（あおがき） 奈良の地に
学ぶ 仲間の 絆（きずな）は深い
手と手をつなぎ 助け合う
僕たち 私たちには 友（とも）がある
あゝ 帯解 帯解小学校
- 2 緑萌（みどりも）えたつ 学び舎（や）に
笑う 仲間の 絆は優（やさ）し
一人一人の 思いやり
僕たち 私たちには 夢（ゆめ）がある
あゝ 帯解 帯解小学校
- 3 古き都の 野や山に
遊ぶ 仲間の 絆は強い
心豊（こころゆた）かに 歩む将来（みち）
僕たち 私たちには 未来（あす）がある
あゝ 帯解 帯解小学校

人事異動について

今春の人事異動では、統合再編による児童への教育的配慮が必要と考えられるために、加配教員として1名の教員が配置されています。また、昨年度まで帯解小学校はカウンセラーが未配置の状況でしたが、統合したことも踏まえ、カウンセラーの配置校になっています。

帯解小学校の子どもの様子（帯解小学校 樫原校長より）

4月6日から子どもたちが登校するようになり、入学式は、18名の新しい子どもたちが入学しました。精華地区からは3名の児童が入学し、全校131名でスタートしています。精華地区からは毎日バス通学で登校しています。子どもたちに感想を聞くと、「掃除をみんなと一緒にするのが楽しい」「給食を一緒に食べることができて楽しい」「休み時間に友達からいっぱいお話をしてもらったり、一緒にしゃべってくれるのが楽しい」「たくさん的人数でする学習が楽しい」と言う子どもたちが多くいました。行事も両校の良いところを取り上げていけるように、教員で検討しています。今年は、「地域・保護者と共に作る安全で豊かな学びの広がる新しい学校」を作っていきたいと思っています。色々とお世話になるかと思いますが、よろしくお願いします。

なお、校章・校歌につきましては、子どもたちもしっかり校歌を歌えるようになった6月の下旬ごろにお披露目式を行いたいと思っています。

西井会長から



昨年7月の第1回から6回にわたって検討協議会を開催するなかで、皆様方には、夜分遅い時刻から出席していただき、本当にありがとうございました。様々な内容につきまして、この協議会で検討していただき、統合再編を実現することができましたので、安堵いたしております。今回をもちまして、この協議会を閉じさせていただきます。皆様方のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



これまで、帯解地域の皆様方には、帯解地域学校規模適正化検討協議会を設置していただき、児童たちにとってより良い教育環境となるように、度重なる協議をしていただきました。協議会は閉じていただくこととなりますが、市教育委員会といたしましては、児童たちが充実した学校生活を送ることができるよう、これまでのとおり、教育政策課が窓口となり、できる限りの対応をさせていただきます。今後とも相変わります、ご支援とご協力をお願いします。

お問い合わせ先

奈良市教育委員会事務局教育政策課

TEL 34-5386